

議事要旨

1. 会合名	金融経済教育を推進する研究会（第2期 第1回）
2. 日時	平成27年6月21日（日）午後1時～午後3時
3. 議案	<ol style="list-style-type: none">金融経済教育のさらなる拡充に向けた要望書について要望書提出後のフォローアップについて大学生の金融リテラシー向上策について<ol style="list-style-type: none">「金融リテラシー入門」の試みについて金融広報中央委員会における大学生向けの取組みについて日証協の「金融リテラシー出前講座」についてその他<ol style="list-style-type: none">教材制作部会からの報告について第1期研究会の活動状況報告について
4. 主な内容	<ol style="list-style-type: none">金融経済教育のさらなる拡充に向けた要望書について<ul style="list-style-type: none">前回の研究会における議論等を踏まえて作成した要望書（案）の内容について検討し、先般、選挙権年齢を18歳以上に引き上げる改正公職選挙法が成立したことも付記することとされた。要望書の提出時期は、秋からの学校種、教科・科目別の専門部会での検討が始まる前を目安とし、具体的なタイミングは座長に一任された。要望書提出後のフォローアップについて<ul style="list-style-type: none">文科省への要望書提出後、要望の実現に向け、文科省関係者等へ働きかけることとし、具体的な要望先は座長及び事務局において検討することとされた。大学生の金融リテラシー向上策について<ul style="list-style-type: none">第2期研究会の検討テーマである、大学生の金融リテラシー向上策についての検討を開始するに当たり、すでに大学において、金融経済教育を実践している以下の3つの事例について、委員等から説明が行われた。<ol style="list-style-type: none">「金融リテラシー入門」の試みについて金融広報中央委員会における大学生向けの取組みについて日証協の「金融リテラシー出前講座」について意見交換の結果、本研究会では、学部を問わず、広く大学生に対し、大学生として求められる最低限の金融リテラシーを身に付けることを目指すこととされた。その方策としては、大学の教養科目の1つとして金融経済教育の講座を開設するほか、キャリアセンターと連携し、キャリア教育の一環として普及させることや直接大学生にアピールし、学生が自ら学ぶような仕組み（例えば、インターネットのオンライン講座）などが考えられるとの意見があった。本件については、今後、大学教授の委員を中心に部会等を設け、具体的な検討を進めることとされ、そのメンバーの人选は座長に一任された。その他<ol style="list-style-type: none">教材制作部会からの報告について<ul style="list-style-type: none">授業補助用の映像コンテンツを作成し、協会HPに掲載した等の報告が行われた。第1期研究会の活動状況報告について<ul style="list-style-type: none">事務局案に対し、意見等があれば7月上旬を目途に提出することとされた。

以上